

輸出事業計画

※申請者名：(株)くらもち、品目：鶏卵

1. 輸出における現状と課題

【現状】

- 茨城県常総市に本拠を置く株式会社くらもちは、自社グループ内に生産法人を有しており、採卵から製造、販売までを一気通貫で行っている。
- 当社はかつて香港向けの輸出を行っていたが、2011年に発生した東日本大震災以降、茨城県産食品については、禁輸の措置が取られた。
- 香港については2018年に輸出が解禁となったが、それまでの販路が消失してしまい、すぐの輸出再開には至らなかったが、取引銀行である常陽銀行による輸出伴走支援を受け、また茨城県からの支援もあり、2020年に香港向けの輸出が再開し、以後、継続的な輸出となっている。

【課題】

- (1) 国際的な鶏卵の製造認証の取得
- (2) 製造のコストダウン
- (3) 輸出貨物のプラットフォーム整備による輸出量の拡大
- (4) 製品の差別化
- (5) 営業強化

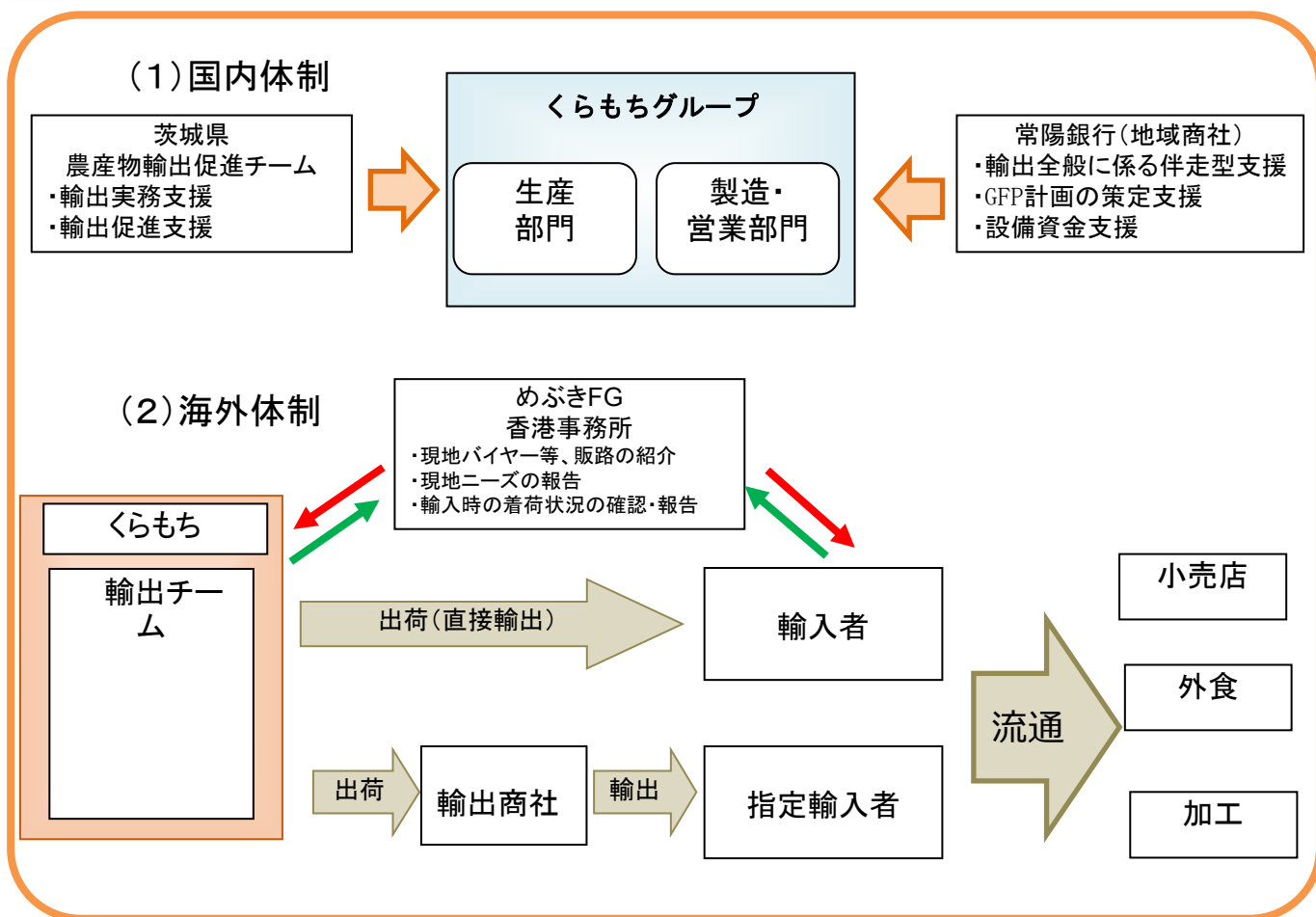
2. 輸出事業計画の取組内容

- (1)(2)(3) 国際的な鶏卵の製造認証(JFS-C)の取得や輸出量の拡大が可能なGPセンター及び機器等の整備
- (4) 平飼卵などの特殊卵及び温泉卵などの加工卵の販売拡大による差別化
- (5) 輸入業者に対する商品説明や新規商品の提案等のサポートや、新たな販路開拓に向けた商談会・営業活動を強化

輸出事業計画

※申請者名：(株)くらもち、品目：鶏卵

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

	現状（令和 4 年）	目標年（令和 9 年）
輸出額（千円）	20,729	155,952
輸血量（t）	70	667
輸出先国・地域	香港	香港